

2025 August

Bulletin



2025年8月1日 発行
第30巻 第2号
通巻323号

ToBe
The Y's Men's Club
of Kyoto

今月の聖句

「剣をさやに納めなさい。剣を取る者は皆、剣で滅びる」。 マタイによる福音書26章52節（新約聖書）

*イエスの言葉です。旧約聖書の預言（神の言葉）、たとえば「剣を打ち直して鋤とし〜戦いを学ばない」の流れをくむものだと思います。それはエジプト、アッシリア、バビロニア、ローマといった帝国に滅ぼされ続けた小国の「民衆の言葉」でもあるかのようです。

クラブ会長標語

『「Changing」～克服していこう～』

クラブ会長：桶谷 雄一

国際会長主題

“Faith, Love, Action” 「信念、愛、行動」

国際会長：Edward Ong

アジア太平洋地域会長

“Act now with faith and love!” 「信念と愛を持って行動しよう！」

アジア地域会長：田上 正

西日本区理事主題

世界中の仲間と YYY ライフを楽しみましょう!!

西日本区理事：中井 信一

“Let's enjoy the YYY life together without friends all over the world!!”

京都部部長主題

次のステージを求めて！ Looking for the next stage！

京都部部長：隠塚 功

7月第一例会

7月9日（水）19:00～21:00
京都 YMCA

京都トウービーワイズメンクラブ
第30期

定時総会

2025年7月9日（水）19:00～21:00
YMCA 京都本館

総会次第

第30期定時総会レポート

第30期7月第1例会は酷暑の中、開催されました。当日はTOF（断食の時）例会として京都YMCAにて食事は無し。さて定時総会で熱い質疑応答は為されたでしょうか
まずは桶谷新会長の初の会長挨拶、緊張の度合いがひしひしと伝わってきます。変に手慣れない初々しさも良いのかも。
総会に先立ち中井西日本区理事から交付の委嘱状・任命状授与式。
古田奈良傳賞資格審査委員と馬場区報・理事通信編集委員長に桶谷会長の代読で授与。
今期も西日本区へのご尽力に感謝です
桶谷会長の緊張が解れぬままメインプログラムである定時総会が始まりました。
定時総会はメンバーの権利と義務が集約され反映される重要な場です。
軽微な訂正等はありませんでしたが次々と議案承認が為されましたが第30期予算に関してミス発覚。
継続審議となり特別積立金を再考し修正後、役員会承認↓臨時総会承認という運びになります。
です。その後、委員会のグループ制についての質疑応答も加わり総会として有意義な時を持つことが出来たかと思えます。
断食の時とは言え二次会でしっかり食べて飲んでのは言うまでもありません。このような親睦の機会は必要不可欠ですね。
桶谷会長、一年間頑張りました。もともと魅力のある誇れるクラブに！
そして桶谷会長自身も「Changing」ですよ

京都トウービー 小幡 弘

7 月第二例会 部長公式訪問

7 月 23 日（水）19:00～21:00
ANA クラウンプラザホテル京都



『地域奉仕・環境事業委員会、PR 委員会合同懇談会』

先日の地域奉仕・環境事業委員会、PR 委員会合同懇談会に桶谷会長をはじめ、松崎前会長、船越ブリテン委員長にご参加いただきありがとうございました。渡邊主査からは 11 月 9 日に実施いたしますワイズデーについて、澤田委員長からは京都部の HP の充実などについて説明させていただきました。地域との協働を通じて、私たちワイズメンの活動が広く理解されるように京都部挙げて取り組んで参ります。これらの活動は、Tobe クラブを知っていただく機会でもあることをご理解いただきご協力をお願い致します。

京都部部長: 隠塚 功

7 月第二例会 部長公式訪問

7 月 23 日 (水) 19:00~21:00
ANA クラウンプラザホテル京都

7 月第 2 例会は「京都部部長公式訪問」として開催され、京都部より隠塚功部長、渡邊大介会計、渡邊えみ地域奉仕・環境主査、澤田哲平 PR 委員長の 4 名をお迎えしました。

はじめに隠塚部長よりご挨拶があり、今後の京都部の方針についてお話いただきました。京都部は全体として活気がある一方でクラブごとの会員数に差が見られることから、「全体」よりも「クラブごとの活性化を重視すべき」との考えが示されました。ワイズメンズクラブは地域の集まりではなく公益性を持つ団体であり、楽しさだけでなく支援先や関係先に対する責任を果たすこと、そして義務感と継続性を持って活動する必要性が強調されました。また「変化を意識しないとクラブは衰退する」と述べ、未来に向けて現状を見直し挑戦を続ける重要性を呼びかけられました。さらに IBC クラブや他クラブとの連携を深め、「紹介したくなるクラブ」を目指して活動を進める意向が示されました。

続いて渡邊えみ地域奉仕・環境主査より、11 月に予定されている「ワイズデー」について紹介がありました。本事業は、青少年・中高生・リーダー・ワイズメンへとつながる関係構築や、YMCA と地域社会の認知度向上を目的とした「共創型イベント」です。地域住民とクラブが共に楽しみ、協力し合うことを大切にしている内容が計画されています。

最後に澤田哲平 PR 委員長より、今期の情報発信の取り組みが発表されました。京都部公式Instagram「yswonder_kyoto」は現在約 680 名のフォロワーがおり、今期中に 1,000 人突破を目標としています。また京都部ホームページの刷新を進め、各クラブの紹介文や魅力を最新化、紹介動画（ブリテン）の掲載、古い資料の整理などを行い、より利用価値の高いサイトを目指すことが示されました。運営費用については広告バナーの出稿によって確保し、継続協力をお願いしました。

今回の公式訪問は、京都部の目指す方向性とクラブ活性化への具体的な施策を直接伺える貴重な機会となりました。

京都トゥービークラブ 洪水 浩巳

「桶谷会長の相棒たち」

京都トゥービークラブ会長 桶谷 雄一

皆さん、こんにちは！

今期は桶谷ワイズ所有の「相棒たち」を勝手に紹介するコーナーです♪

第1回目は、おけたに電工の絶対的エース、名付けて
「エブリイ ジョイントターボ号」！

見た目はただの白い軽バン。でもこいつ、ただ者じゃありません。
ターボエンジン搭載で、坂道も荷物満載もお構いなしにグイグイ登るパ
ワフル野郎です。

ルーフキャリアには脚立を積み、高速走行中にメーターを振り切った時、
脚立が立ち上がるというドリフのような惨事も経験済み（笑）それから
は 100km/h 前後で走行。でも本人（？）は平然と現場を駆け回り、
文句ひとつ言わず働き続ける健気な存在。

そしてこのジョイントターボ号、足元には 16 インチ鉄チンホイールとい
う、軽バン界ではちょっとイカつい仕様♡

正直、私より体力も馬力もあります。この車がいないと現場は止まる。
いや、会社も止まる。もしこの子が拗ねて動かなくなったら…考えた
だけで背筋が凍ります。

夏場はガソリン満タンでも 300km 走らんけど（笑）、それでも走り
切ってくれる頼れるパートナーです！



皆さんも、もし乗る機会があったら覚悟してください。

このエブリイ、ただの軽バンじゃありません。

乗った瞬間から、あなたもおけたに電工の一員です！

YMCA NEWS

1 リトリートセンター開設60周年記念募金

多くの子どもたちやご家族が安心して活動できる施設となるよう、開設 60 周年を機に、環境整備
に取り組んでいます。この施設が、京都YMCAの地域社会に対する使命を果たす拠点として、今
後も活用され続けるよう努めてまいります。本事業の趣旨にご理解を賜り、ともにこの取り組みを
進めていくため、募金へのご協力をお願い申し上げます。詳細は下記二次元コードまたは、
<https://kyotoymca.or.jp/facilities/?p=1446> を読み込んでご覧ください。



例会出席

7月第1例会 23 / 31 名
7月第2例会 16 / 31 名
ゲスト：4 名

ニコニコ

7月第1例会 円
7月第2例会 8,000 円
累計 8,000 円

クラブオフィス：京都 YMCA

住所 〒604-8083 京都府京都市中京区 三条通柳馬場東入中之町 2
電話 075-231-4388

会 長 桶谷 雄一
副会長 小幡 弘
山 口 真一
書 記 青木 禎一郎
宮田 雄輔
会 計 伊東 隆一